運用報告書(全体版)

第84期(決算日 2018年11月19日) 第85期(決算日 2018年12月17日) 第86期(決算日 2019年1月17日) 第87期(決算日 2019年2月18日) 第88期(決算日 2019年3月18日) 第89期(決算日 2019年4月17日)

(作成対象期間 2018年10月18日~2019年4月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申 し上げます。

当ファンドは、インドネシア・ルピア建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、 お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター) TEL 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) https://www.daiwa-am.co.jp/

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

★ヨファフ	アの江祖のは	次の通りで	9 0
商品分類	追加型投信/海外	N/債券	
信託期間	9年11カ月間(月15日)	2011年11月	16日~2021年10
運用方針	信託財産の着実な ざして運用を行な		した収益の確保をめ
主要投資対象	ベビーファンド	インドネシス ファンドの	ア・ボンド・マザー 受益証券
土安仅貝刈家	インドネシア・ボンド・ マ ザ ー フ ァ ン ド	ア・ルピア建債券	
組入制限	ベ ビ ー フ ァ マザーファンド約		無制限
祖人司民	マザーファ株式組入上		純資産総額の 10%以下
分配方針	(評価益を含みる 続的な分配を行な	ます。) 等とし ようことを目 分配対象額/	配当等収益と売買益し、原則として、継票に分配金額を決定が少額の場合には、ます。

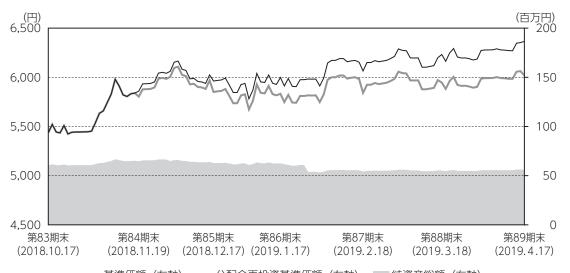
最近30期の運用実績

<u> </u>	72/c	#0	基準	≝ 価	額		GBI-EM ア(円換算)	公社債	純資産
決	算	期	(分配落)	税 込み分配金	期 中騰落率	(参考指数)	期 中騰落率	比 率	純 資 産 総 額
			円	円	%		%	%	百万円
	2016年1	/	6,937	55	△3.3	12,626	△2.0	96.2	104
	2016年1		7,375	55	7.1	13,578	7.5	97.8	107
62期末(, ,	7,296	55	△0.3	13,571	△0.1	96.3	109
	2017年 2		7,318	55	1.1	13,686	0.8	96.6	110
	2017年 3		7,246	55	△0.2	13,787	0.7	97.2	108
	2017年 4		7,149	55	△0.6	13,600	△1.4	96.5	106
	2017年 5	/	7,347	55	3.5	14,162	4.1	96.5	108
67期末(2017年 6	5月19日)	7,298	55	0.1	14,277	0.8	97.1	107
68期末(2017年 7	7月18日)	7,286	55	0.6	14,372	0.7	96.9	105
69期末(2017年 8	3月17日)	7,155	55	△1.0	14,237	△0.9	96.8	100
70期末(2017年 9	9月19日)	7,400	55	4.2	14,846	4.3	96.7	102
71期末(2017年1	0月17日)	7,373	55	0.4	14,842	△0.0	96.4	101
72期末(2017年1	1月17日)	7,276	55	△0.6	14,880	0.3	97.3	98
73期末(2017年1	2月18日)	7,193	55	△0.4	14,939	0.4	97.2	94
74期末(2018年 1	月17日)	7,371	55	3.2	15,401	3.1	105.0	89
75期末(2018年 2	2月19日)	6,870	55	△6.1	14,414	△6.4	96.7	83
76期末(2018年 3	3月19日)	6,581	55	△3.4	13,977	△3.0	96.5	80
77期末(2018年 4	1月17日)	6,633	55	1.6	14,322	2.5	93.1	78
78期末(2018年 5	月17日)	6,446	55	△2.0	13,959	△2.5	96.8	76
79期末(2018年 6	5月18日)	6,457	55	1.0	14,233	2.0	93.9	76
80期末(2018年 7	7月17日)	6,200	55	△3.1	13,885	△2.4	94.2	73
81期末(2018年 8	3月17日)	5,857	55	△4.6	13,188	△5.0	95.6	68
82期末(2018年 9	月18日)	5,562	55	△4.1	12,704	△3.7	95.9	62
83期末(2018年1	0月17日)	5,436	55	△1.3	12,436	△2.1	94.5	60
84期末(2018年1	1月19日)	5,804	55	7.8	13,522	8.7	95.1	64
85期末(2月17日)	5,851	55	1.8	13,733	1.6	95.2	62
86期末(月17日)	5,832	55	0.6	13,853	0.9	96.2	62
87期末(2月18日)	5,841	55	1.1	14,071	1.6	96.5	54
	2019年 3		5,947	55	2.8	14,583	3.6	96.1	55
	2019年 4		6,019	55	2.1	15,001	2.9	96.6	55

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2)JPモルガン GBI-EM インドネシア(円換算)は、JPモルガン GBI-EM インドネシア(インドネシア・ルピアベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPモルガン GBI-EM インドネシア(インドネシア・ルピアベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に溯って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券) および債券先物を除きます。



基準価額等の推移について



- *分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります(分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第84期首:5,436円

第89期末:6,019円 (既払分配金330円) 騰落率:17.1% (分配金再投資ベース)

■基準価額の主な変動要因

インドネシア・ルピア建ての債券に投資した結果、債券の利息収入に加えて、債券の金利が低下(価格は上昇)したことやインドネシア・ルピアが対円で上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年	月	В	基	準	価	額		JPモルガン インドネシ	GBI- ア(円擦	- E M (算)	公組	社
						騰	落	率	(参考指数)	騰落	率	加口	八山平
					円			%			%		%
	(期首)	2018年	₹10月17日		5,436			_	12,436		_		94.5
第84期			10月末		5,446		С).2	12,594		1.3		94.2
	(期末)	2018年	₹11月19日		5,859		7	7.8	13,522		8.7		95.1
	(期首)	2018年	₹11月19日		5,804			-	13,522		_		95.1
第85期			11月末		6,004		3	3.4	14,085		4.2		96.0
	(期末)	20185	₹12月17日		5,906		1	.8	13,733		1.6		95.2
	(期首)	20185	₹12月17日		5,851			_	13,733		_		95.2
第86期			12月末		5,827		$\triangle C$).4	13,732	4	△0.0		95.0
	(期末)	2019年	∓ 1 月17日		5,887		C).6	13,853		0.9		96.2
	(期首)	2019年	∓ 1 月17日		5,832			-	13,853		_		96.2
第87期			1 月末		5,748		△1	.4	13,689	4	△1.2		95.8
	(期末)	2019年	₹2月18日		5,896		1	.1	14,071		1.6		96.5
	(期首)	2019年	₹2月18日		5,841			-	14,071		_		96.5
第88期			2 月末		5,984		2	2.4	14,478		2.9		96.4
	(期末)	2019年	₹3月18日		6,002		2	2.8	14,583		3.6		96.1
	(期首)	2019£	₹3月18日		5,947			=	14,583		_		96.1
第89期			3 月末		5,894		$\triangle C$).9	14,482	2	△0.7		95.9
	(期末)	2019年	∓4月17日		6,074		2	2.1	15,001		2.9		96.6

⁽注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

 $(2018.10.18 \sim 2019.4.17)$

■インドネシア債券市況

インドネシア債券は金利が低下しました。

当作成期首から2018年11月にかけて、原油価格の下落を受けて経常収支の改善が見込まれたことや、インドネシア中央銀行が通貨安を警戒して予防的に利上げを行ったことで安心感が広がり、金利は低下しました。2019年1月以降は、主要先進国各国の中央銀行が金融引き締め姿勢を後退させたことや、インドネシアのインフレ率の減速が続いていることで、金利は低下しました。

■為替相場

インドネシア・ルピアは、対米ドルおよび対円で上昇しました。

当作成期首から2018年11月にかけて、原油価格の下落を受けて経常収支の改善が見込まれたことで、ルピアは対円で上昇しました。12月には、月前半の世界的な株価下落局面のリスク回避的な動きからルピアは対米ドルおよび対円で下落しました。2019年1月以降は、米国の利上げ観測が後退したことや米中貿易摩擦に対し楽観的な見方が増えたことに加えて、インドネシア中央銀行が断続的なルピア買い介入を行ったことから、対米ドルおよび対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■インドネシア・ボンド・マザーファンド

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

ポートフォリオについて

 $(2018.10.18 \sim 2019.4.17)$

■当ファンド

「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

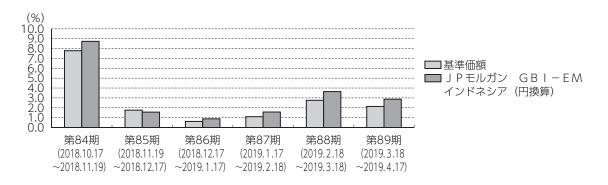
■インドネシア・ボンド・マザーファンド

インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。 債券ポートフォリオは、インドネシア国債および国際機関債で運用しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインドネシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)| 欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳(1万口当り)

			第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	項		2018年10月18日 ~2018年11月19日	2018年11月20日 ~2018年12月17日	2018年12月18日 ~2019年1月17日	2019年1月18日 ~2019年2月18日	2019年2月19日 ~2019年3月18日	2019年3月19日 ~2019年4月17日
当期	当期分配金(税込み)		55	55	55	55	55	55
	対基準価額比率	(%)	0.94	0.93	0.93	0.93	0.92	0.91
	当期の収益	(円)	33	29	27	34	29	30
	当期の収益以外	(円)	21	25	27	20	25	24
翌期繰越分配対象額		(円)	1,860	1,835	1,807	1,786	1,761	1,737

⁽注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

■収益分配金の計算過程(1万口当り)

項目	第84期 第85期		第86期	第87期	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 33.64円	✓ 29.14円	✓ 27.47円	✓ 34.02円	✓ 29.74円	✓ 30.94円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 1,882.33	√ 1,860.99	√ 1,835.14	✓ 1,807.60	√ 1,786.63	√ 1,761.38
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,915.98	1,890.13	1,862.61	1,841.62	1,816.38	1,792.33
(f) 分配金	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
(g)翌期繰越分配対象額(e-f)	1,860.98	1,835.13	1,807.61	1,786.62	1,761.38	1,737.33

⁽注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

⁽注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

⁽注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■インドネシア・ボンド・マザーファンド

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準 や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成 を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

1万口当りの費用の明細

項	E]	第84期~ (2018.10.18~		項目の概要
			金額	比 率	
信音	毛 報	酬	43円	0.726%	信託報酬=当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,867円です。
(投	信会	社)	(19)	(0.326)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法 定書面等の作成等の対価
(販	売 会	社)	(22)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受	託 銀	行)	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買零	委託手数	数料	_	_	売買委託手数料=当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証	正券取	引税	_	_	有価証券取引税=当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その	他費	用	8	0.134	その他費用=当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(保	管 費	用)	(6)	(0.103)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監	査 費	用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ	の	他)	(2)	(0.028)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合		計	50	0.860	

- (注1) 当作成期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万□当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年10月18日から2019年4月17日まで)

決算期	第	84 期 ~	~ 第 89	期
	設	定	解	約
	□数	金 額	□数	金 額
	千口	千円	千口	千円
インドネシア・ボンド・ マザーファンド	_	_	11,345	14,576

⁽注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表 親投資信託残高

種	類	第83	3期末		第	89	期	末	
俚	炽		数			数	評	価	額
			千口		=	FO		Ŧ	一円
インドネシア・ボン	/ド・マザーファンド	51	,882,	4	40,5	37	5	5,5	84

⁽注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月17日現在

項			第	89	期	末
以	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
インドネシア・ボンド・	マザーファンド		55	,584		98.5
コール・ローン等、そ	その他			835		1.5
投資信託財産総額			56	,420		100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.14円、100インドネシア・ルピア=0.80円です。
- (注3) インドネシア・ボンド・マザーファンドにおいて、第89期末における外貨 建純資産(55,463千円)の投資信託財産総額(55,586千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年11月19日)、(2018年12月17日)、(2019年1月17日)、(2019年2月18日)、(2019年3月18日)、(2019年4月17日)現在

	(2010	7411/3170/ (201	0412/31/12/(20	19年1月17日人(20	1742711001; (20	71743731007. (2)	015年 47317 日/刻は
	項目	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末
(A)) 資産	65,365,053円	63,833,267円	63,190,707円	54,706,458円	55,711,628円	56,420,779円
	コール・ローン等	999,165	958,258	959,759	835,648	825,483	835,910
	インドネシア・ボンド・ マザーファンド(評価額)	64,365,888	62,396,447	62,230,948	53,870,810	54,886,145	55,584,869
	未収入金	_	478,562	_	_	_	_
(B)) 負債	695,195	1,132,837	667,606	583,724	573,234	578,234
	未払収益分配金	612,810	589,377	589,668	509,667	509,964	510,259
	未払解約金	_	470,560	_	_	_	_
	未払信託報酬	81,944	72,067	76,697	72,428	61,305	65,650
	その他未払費用	441	833	1,241	1,629	1,965	2,325
(C)) 純資産総額(A-B)	64,669,858	62,700,430	62,523,101	54,122,734	55,138,394	55,842,545
	元本	100,278,077	96,443,513	96,491,150	83,400,101	83,448,723	83,496,928
İ	次期繰越損益金	△ 35,608,219	△ 33,743,083	△ 33,968,049	△29,277,367	△28,310,329	△27,654,383
(D)) 受益権総口数	111,420,092□	107,159,465□	107,212,396□	92,666,786□	92,720,811	92,774,373□
	1万口当り基準価額(C/D)	5,804円	5,851円	5,832円	5,841円	5,947円	6,019円

^{*}第83期末における元本額は100,227,793円、当作成期間(第84期~第89期)中における追加設定元本額は290,564円、同解約元本額は17,021,429円です。

^{*}第89期末の計算口数当りの純資産額は6,019円です。

^{*}第89期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は27,654,383円です。

■損益の状況

第84期 自2018年10月18日 至2018年11月19日 第85期 自2018年11月20日 至2018年12月17日 第86期 自2018年12月18日 至2019年1月17日 第87期 自2019年1月18日 至2019年2月18日 第88期 自2019年2月19日 至2019年3月18日 第89期 自2019年3月19日 至2019年4月17日

項目	第	84	期	第	85	期	第	86	期	第	87	期	第	88	期	第	89	期
(A) 配当等収益			2円			一円	\triangle		1円			2円	\triangle		1円	\triangle		1円
支払利息			2			_	\triangle		1			2	\triangle		1	\triangle		1
(B) 有価証券売買損益	4	4,794,	491	1	1,165,	303		458,	477		664,	392		1,555,	710	1	,248,	568
売買益	4	4,794,	491		1,230,	226		459,3	358		706,	519		1,555,	710	<i>'</i>	,248,	568
売買損			-	\triangle	64,	923	\triangle	ð	881		42,	127			-			-
(C) 信託報酬等		82,	385	\triangle	72,	460	\triangle	77,	106		72,	318	\triangle	61,	641	\triangle	66,	010
(D) 当期損益金(A+B+C)	4	4,712,	104	1	,092,	843		381,	370		591,	572		1,494,	068	1	,182,	557
(E) 前期繰越損益金	△36	5,902,	734	△31	,305,	366	△30),524,8	830	△20	6,295,	038	△20	6,018,	743	△24	1,800,	472
(F) 追加信託差損益金		2,804,	779	\triangle 2	2,941,	183	△ 3	3,234,9	921		3,064,	234	\triangle :	3,275,	690	\triangle 3	3,526,	209
(配当等相当額)	(20	0,973,	041)	(19	9,942,	283)	(19	9,674,9	987)	(1	6,750,!	510)	(1	6,565,	832)	(16	5,341,	162)
(売買損益相当額)	(△23	3,777,	820)	(△22	2,883,	466)	(△22	2,909,9	908)	(△1	9,814,	744)	(△19	9,841,	522)	(△19	9,867,	371)
(G) 合計(D+E+F)	△34	4,995,	409	△33	3,153,	706	△33	3,378,	381	△28	8,767,	700	△2	7,800,	365	△27	7,144,	124
(H) 収益分配金		612,	810	\triangle	589,	377	\triangle	589,	668		509,	567	\triangle	509,	964	\triangle	510,	259
次期繰越損益金(G+H)	△35	5,608,	219	△33	3,743,	083	△33	3,968,0	049	△29	9,277,	367	△28	8,310,	329	△27	7,654,	383
追加信託差損益金		3,042,	683	\triangle 3	3,218,	253	Δ 3	3,530,0	044		3,258,6	524	\triangle .	3,509,	857	\triangle 3	3,749,	380
(配当等相当額)	(20	0,735,	137)	(19	9,665,	213)	(19	9,379,8	864)	(1	6,556,	120)	(1	6,331,	665)	(16	5,117,9	991)
(売買損益相当額)	(△23	3,777,	820)	(△22	2,883,	466)	(△22	2,909,9	908)	(△1	9,814,	744)	(△19	9,841,	522)	(△19	9,867,	371)
繰越損益金	△32	2,565,	536	△30	0,524,	830	△30),438,0	005	△2	6,018,	743	△2	4,800,	472	△23	3,905,	003

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 道加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。 (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(a) 経費控除後の配当等収益	374,906円	312,307円	294,545円	315,277円	275,797円	287,088円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	20,973,041	19,942,283	19,674,987	16,750,510	16,565,832	16,341,162
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	21,347,947	20,254,590	19,969,532	17,065,787	16,841,629	16,628,250
(f) 分配金	612,810	589,377	589,668	509,667	509,964	510,259
(g)翌期繰越分配対象額(e-f)	20,735,137	19,665,213	19,379,864	16,556,120	16,331,665	16,117,991
(h) 受益権総□数	111,420,092	107,159,465	107,212,396	92,666,786	92,720,811	92,774,373

収	益	分	}	配		金	0)	お		知	6)	せ				
	第	84	期	第	85	期	第	86	期	第	87	期	第	88	期	第	89	期
1万口当り分配金		55円																

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

<補足情報>

当ファンド(インドネシア・ボンド・オープン(毎月決算型))が投資対象としている「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の決算日(2018年10月17日)と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第89期の決算日(2019年4月17日)現在におけるインドネシア・ボンド・マザーファンドの組入資産の内容等を12~13ページに併せて掲載いたしました。

■インドネシア・ボンド・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

(2018年10月18日から2019年4月17日まで)

買		付		売	1	<u></u>	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
			千円				千円
Indonesia Treasury Bond(インドネシア)	9.5% 2041/5/15		2,997	Indonesia Treasury Bond(インドネシア)	6.375% 2042/4/15		3,656
				EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機)	関) 6.95% 2020/2/6		3,421
				INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際	機関) 6.25% 2021/6/15		3,399
				Indonesia Treasury Bond(インドネシア)	6.625% 2033/5/15		1,617
				Indonesia Treasury Bond(インドネシア)	8.75% 2044/2/15		1,357
				Indonesia Treasury Bond(インドネシア)	8.375% 2034/3/15		550

⁽注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

■組入資産明細表

下記は、2019年4月17日現在におけるインドネシア・ボンド・マザーファンド(40,537千口)の内容です。

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

				2019年4月1	7日現在				
区	分	額面金額	評	価 額	組入比率	うちBB格	残 存 期	間別組	入 比 率
)J	会员 田 立 会	外貨建金額	邦貨換算金額	旭八儿平	以下組入比率	5年以上	2 年以上	2 年 未 満
		千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	%	%	%	%	%
インドネシア		6,968,000	6,741,292	53,930	97.0	_	63.5	3.8	29.7

⁽注1) 邦貨換算金額は、2019年4月17日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

⁽注2) 単位未満は切捨て。

⁽注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

⁽注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

⁽注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

インドネシア・ボンド・マザーファンド

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

						20	19年	4月17日現在	Ē			
X			分	銘	柄	種	類	年利率	額面金額	評(面 額	
			73	亚白	TM	俚	夶	4 们 学	胡田立胡	外貨建金額	邦貨換算金額	
								%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
イン	ドネシ	ノア		Indonesia Treasury Bond		国債	証 券	9.5000	358,000	400,286	3,202	2041/05/15
				Indonesia Treasury Bond		国債	証 券	7.0000	100,000	100,053	800	2022/05/15
				Indonesia Treasury Bond		国債	証 券	6.3750	1,600,000	1,280,352	10,242	2042/04/15
				Indonesia Treasury Bond		国債	証 券	6.6250	330,000	290,466	2,323	2033/05/15
				Indonesia Treasury Bond		国債	証 券	8.3750	1,550,000	1,598,468	12,787	2034/03/15
				Indonesia Treasury Bond		国債	証 券	8.7500	810,000	844,522	6,756	2044/02/15
				EUROPEAN INVESTMENT	T BANK	特殊	債 券	7.2000	100,000	99,800	798	2019/07/09
				EUROPEAN INVESTMENT	T BANK	特殊	債 券	6.9500	1,150,000	1,143,617	9,148	2020/02/06
				EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEV	ELOPMENT	特殊	債 券	9.2500	800,000	817,800	6,542	2020/12/02
				INTER-AMERICAN DEVELOPME	NT BANK	特殊	債 券	6.2500	170,000	165,926	1,327	2021/06/15
合	計.	銘材	丙 数		10銘柄							
	ā1 [金	額			[6,968,000	6,741,292	53,930	[

⁽注1) 邦貨換算金額は、2019年4月17日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

インドネシア・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第7期(決算日 2018年10月17日)

(作成対象期間 2017年10月18日~2018年10月17日)

インドネシア・ボンド・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運	用	方	針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主	要 投	資 対	象	インドネシア・ルピア建債券
株	式組	入制	限	純資産総額の10%以下

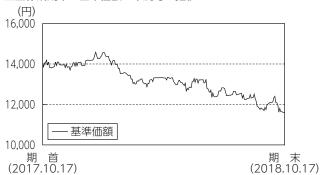
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

http://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



JPモルガン GBI-EM インドネシア (円換算) 基 進 価 額 公社债 缶 月 \Box 騰落率 (参考指数) 騰落率 % % % (期首)2017年10月17日 14.033 14.842 96.9 _ 10月末 13.827 △ 1.5 14.649 △ 1.3 97.2 11月末 13.898 \triangle 1.0 14 860 0.1 97 1 14.194 15.282 3.0 97.5 12月末 1.1 2018年 1 月末 13.939 △ 0.7 14.836 △ 0.0 97.5 2 月末 13 444 △ 4.2 14 351 △ 3.3 97.0 3 月末 13.225 △ 5.8 14.243 △ 4.0 97.4 4月末 13.287 △ 5.3 14.176 △ 4.5 93.4 13.842 5月末 12.830 △ 6.7 96.7 △ 8.6 6 月末 12.351 △12.0 13.157 △11.4 93.9 12,491 △ 9.7 95.4 7月末 △11.0 13.408 △10.9 95.7 8月末 12.297 △12.4 13.228 9 月末 12.133 △13.5 13.136 △11.5 96.2 (期末)2018年10月17日 11.614 12 436 949 $\triangle 17.2$ △16.2

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) JPモルガン GBI-EM インドネシア (円換算) は、JPモルガン GBI-EM インドネシア (インドネシア・ルピアペース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPモルガン GBI-EM インドネシア (インドネシア・ルピアペース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用 しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。 上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首:14,033円 期末:11,614円 騰落率:△17.2%

【基準価額の主な変動要因】

インドネシア・ルピア建ての債券に投資した結果、債券の利息収入 はプラス要因でしたが、インドネシア・ルピアが対円で下落したこと や債券の金利が上昇(価格は下落)したことがマイナス要因となり、 基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照 ください。

◆投資環境について

○インドネシア債券市況

インドネシア債券は金利が上昇しました。

当作成期首から2018年1月まで、インドネシア中央銀行による金融緩和観測や政府の格上げを受けて金利は低下しました。2月以降は、米国金利の上昇などを背景に世界的に株価が急落したことや、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことから、市場のリスク選好姿勢が後退し、金利低下幅は縮小しました。その後は、インフレは低位にとどまったものの、原油高や内需の強さが経常収支を悪化させたことや、米国での堅調な景気を背景とした利上げ、米中の貿易摩擦等を背景に新興国からの資金流出懸念が高まり、インドネシア・ルピアは対米ドルで通貨安の圧力にさらされました。これに対抗するために、インドネシア中央銀行は5月より合計5回もの利上げを実施したため、金利は上昇しました。

○為替相場

インドネシア・ルピアは、対米ドルおよび対円で下落しました。

当作成期首より、2017年12月に政府が格上げされたことや2018年1月の米ドル安を受けて、ルピアは対米ドルで上昇傾向で推移しました。2月以降、米国金利の上昇などを背景に世界的に株価が急落したことや、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことから市場のリスク回避的な姿勢が強まり、ルピアは対米ドルおよび対円で下落しました。その後は、インフレは低位にとどまったものの、原油高や内需の強さが経常収支を悪化させたことや、米国での堅調な景気を消費とした利上げ、米中の貿易摩擦等を背景に新興国からの資金流出懸念が高まり、ルピアは対米ドルで通貨安の圧力にさらされました。これに対抗するためにインドネシア中央銀行は5月より合計5回もの利上げやルピア買い介入などを実施しましたが、ルピアの対円での下落は継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

◆ポートフォリオについて

インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。債券ポートフォリオ全体では、インドネシア国債の組み入れを高位に保ちました。また、国際機関債の組み入れも行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はインドネシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

■1万口当りの費用の明細

= : // L = / */ / / / / / / / / / / / / / / / /	
項目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	_
その他費用	132
(保管費用)	(43)
(その他)	(89)
습 計	132

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の 項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年10月18日から2018年10月17日まで)

			買	付	額	売	付	額
			千インド	ネシア・	・ルピア			
外	インドネシア	国債証券	1	,561,	715	(3,015,	064 –)
玉	171.477	特殊債券	1	,679,	530	1 (1	,621, 1,500,	.595 .000)

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
- (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年10月18日から2018年10月17日まで)

当			期	
買	付		売	付
銘 柄	金	額	銘 柄	金客
		千円		千円
EUROPEAN INVESTMENT BANK(国際機関) 6.95% 2020/2/6		12,330	Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 6.375% 2042/4/15	16,746
Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 7% 2022/5/15		5,492	EUROPEAN INVESTMENT BANK(国際機関) 7.2% 2019/7/9	7,72
Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 6.625% 2033/5/15		3,567	Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 7% 2022/5/15	4,64
Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 8.75% 2044/2/15		3,086	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT(国際機関) 9.25% 2020/12/2	3,26
EUROPEAN INVESTMENT BANK(国際機関) 7.2% 2019/7/9		770	Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 8.375% 2034/3/15	1,696
			INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK(国際機関) 4.16% 2018/5/24	1,57
			Indonesia Treasury Bond(インドネシア) 6.625% 2033/5/15	883

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
- (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作 成	期					当					期										末				
□ □	\triangle	額	面	金	額	評		価	額	%П	n ⊢∟	· 率		5 B B	格		桟	存	期	間	別	組	入	比	率
	73	台共	Ш	212	台共	外貨	建金額	邦負	貨換算金額] WH .	ΛЦ	, 4	以下	組入比	率	5	年 .	以	上	2 :	年り	上	2	年	未 ;
		千イン	ドネミ	ノア・	ルピア	千インドネ:	シア・ルピア		千円			%			%				%			%			(
インドネシア			8	3,630	0,000		7,728,612		57,191			94.9			-			56	5.3			18.3			20.

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
- (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
- (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

インドネシア・ボンド・マザーファンド

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

				当						期							末	
✓			分	銘	柄	種			類	年	利率	額	面 金 額	1	平	Ī	額	償 還 年 月 日
^			ח ו	如	TP3	俚			烘	+	们 半	台	田 並 哉	外 :	貨建金額	邦貨換算	金額	頂 湿 牛 月 日
											%	千インI	ドネシア・ルピア	千イン	ドネシア・ルピア		千円	
イン	ドネシ	ノア		Indonesia Treasury Bon	nd	玉	債	証	券		7.0000		100,000		95,742		708	2022/05/15
				Indonesia Treasury Bon	nd	玉	債	証	券		6.3750		2,220,000		1,648,061	12	2,195	2042/04/15
				Indonesia Treasury Bon	nd	玉	債	証	券		6.6250		580,000		470,571	3	3,482	2033/05/15
1				Indonesia Treasury Bon	nd	玉	債	証	券		8.3750		1,620,000		1,523,901	11	,276	2034/03/15
1				Indonesia Treasury Bon	nd	玉	債	証	券		8.7500		980,000		941,878	6	5,969	2044/02/15
1				EUROPEAN INVESTMEN	NT BANK	特	殊	債	券		7.2000		100,000		98,900		731	2019/07/09
1				EUROPEAN INVESTMEN	NT BANK	特	殊	債	券		6.9500		1,600,000		1,558,400	11	,532	2020/02/06
1				EUROPEAN BK RECONSTRUCTION	I & DEVELOPMENT	特	殊	債	券		9.2500		800,000		801,680		5,932	2020/12/02
1				INTER-AMERICAN DEVELO	DPMENT BANK	特	殊	債	券		6.2500		630,000		589,478	4	1,362	2021/06/15
合	<u></u>	銘析	万 数		9銘柄													
	āl	金	額									I	8,630,000	I	7,728,612	57	7,191	

⁽注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

2018年10月17日現在

項目		当	其	抈	末
世	評	価	額	比	率
			千円		%
公社債		57	,191		94.9
コール・ローン等、その他		3	,065		5.1
投資信託財産総額		60	,257		100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資 信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので す。なお、10月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=
- 112.41円、100インドネシア・ルピア=0.74円です。 (注3) 当期末における外貨建純資産(59,738千円)の投資信託財産総額 (60,257千円) に対する比率は、99.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月17日現在

項		当	期	末
(A) 資産			60,25	57,500円
コール・ローン等			1,62	22,863
公社債(評価額)			57,19	91,735
未収利息			1,16	57,653
前払費用			27	75,249
(B) 負債				-
(C) 純資産総額(A-B)			60,25	57,500
元本			51,88	32,909
次期繰越損益金			8,37	74,591
(D) 受益権総口数			51,88	32,909□
1万口当り基準価額(C/D))		1	11,614円

^{*}期首における元本額は72,179,838円、当作成期中における追加設定元本額は 2,163,236円、同解約元本額は22,460,165円です。

■損益の状況

当期 自2017年10月18日 至2018年10月17日

項		当	期
(A) 受取利息等収益			4,620,092円
受取利息			4,620,282
支払利息			△ 190
(B) 有価証券売買損益			△17,701,627
売買益			454,256
売買損			△18,155,883
(C) その他費用			△ 796,827
(D) 当期損益金(A+B+C)			△13,878,362
(E) 前期繰越損益金			29,110,749
(F) 解約差損益金			△ 7,576,638
(G) 追加信託差損益金			718,842
(H) 合計(D+E+F+G)			8,374,591
次期繰越損益金(H)			8,374,591
() 4) 47/4 * 19 * 4 . 1			

⁽注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を

⁽注2)額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

^{*} 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、インド ネシア・ボンド・オープン (毎月決算型) 51,882,909円です。

^{*}当期末の計算口数当りの純資産額は11,614円です。

下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。 (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る 場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。